

2025 Mayor's Cup 足跡追求競技

1. 足跡追求 1 ビギナークラス
2. 足跡追求 2 紐付クラス
3. 足跡追求 3 市長杯クラス

*本年度はいずれのコースも発表を致します。

足跡追求1 ビギナークラス

150～200歩で直角・鈍角で構成される。遺留物品は途中、最終と複数個とします。

印跡は他人臭。

指導手は、10mのロングリードの末端を保持し犬の後を追従し、リードによる犬へのコントロールがあった場合は減点対象とします。

その他の規定は上クラスと同じです。

作業を修正するリード捌きや声がけは減点されます。

足跡追求 2 紐付クラス

250-300歩で鋭角・曲線などで構成されます。遺留物品は途中・最終で複数個とします。

ロングリードは10mとし、末端を保持し犬の後を追従するがリードを張ってはならない。

また、リードを手から離し追従しても良いが10mより近づいてはならない。

足跡追求 3 市長杯クラス 追求2と同じコース

250-300歩で鋭角・曲線などで構成される。遺留物品は途中・最終で複数個とします。

1回戦90点以上が2回戦、2回戦95点以上が3回戦（決勝戦）に進みます。

※所有者・指導手共に当会会員でなければ市長杯の授与はできません。

決勝戦での注意事項

決勝戦では犬の意欲・鼻の使い方・突っ込みなどが弱い犬は減点の対象です。
なお当会では有能かつ有益な追求犬を育成するにあたり下記の点を留意して審査を行なっております。

犬がコースを逆行・逸脱・その場で止まってしまった場合、その場所より再出発させることができる（ただし減点あり）また、作業意欲など向上するよう努めてまいります。

従いまして審査員が作業意欲なしと判断した場合のみ作業を中止とさせていただきますが基本的には最終まで完走させる事と致します。

